

リアルタイム PCR システム 一式

仕 様 書

令和 2 年 1 月

滋賀医科大学

I. 仕様書概要説明

1. 調達の背景及び目的

滋賀医科大学で実施するがん医療における高度先進医療を推進する人材育成研究業務において、多数の検体で核酸量などを定量的に計測できる専従の測定機器が必要である。そこで、本機器を調達することにより、新規がん医薬品開発研究を加速化し、地域におけるがんの高度医療の推進と人材育成を図ることを目的とする。

2. 調達物品名及び構成内訳

リアルタイムPCRシステム 一式（搬入、据付、配線、調整を含む）

（構成内訳）

1. リアルタイムPCR装置 1台

2. 解析コンピューター 1式

（詳細については、「技術的要件」に示す。）

3. 技術的要件の概要

- 1) 本調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は、Ⅱ. 調達物品に備えるべき技術的要件に示すとおりである。
- 2) 技術的要件は、すべて必須の要求要件である。
- 3) 必須の要求要件は、本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- 4) 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学技術審査職員が、入札機器に係る技術仕様書を含む入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

4. その他

1) 仕様に関する留意事項

機器は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時点で製品化されていない物品で応札する場合には、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。

2) 提案に関する留意事項

①提案に関しては、提案する機器が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するのかを、要求要件ごとに具体的かつわかりやすく、資料等を添付する等して説明すること。

従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると本学技術審査職員が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。

②提出資料等に関する照会先を明記すること。

③提案された内容等について、問い合わせやヒアリングを行う場合がある。

II. 調達物品に備えるべき技術的要件

(性能、機能に関する要件)

リアルタイムPCRシステム 一式

1. リアルタイムPCR装置 1台

- 1-1. サンプル容器は0.1mLを96ウェル搭載し、反応容量は10 μ Lから使用可能であること。
- 1-2. ダイナミックレンジは10桁以上であること。
- 1-3. 定量制度は1.5倍以内の発現量差を識別できる機能を有すること。
- 1-4. 温度制御方式はペルチェ素子とし、3分割で温度をコントロールできる機能を有すること。
また、温度条件の異なる複数プロトコルを同時にランする機能を有すること。
- 1-5. 96サンプルを40分以内に定量する処理能力を有すること。
- 1-6. 6.0 $^{\circ}$ C/秒以上の最大ランプ速度を有すること。
- 1-7. 3.0 $^{\circ}$ C/秒以上の平均ランプ速度を有すること。
- 1-8. 0.5 $^{\circ}$ C以内の温度均一性を有すること。
- 1-9. 0.3 $^{\circ}$ C以内の温度正確性を有すること。
- 1-10. 蛍光励起光源はLEDを使用していること。
- 1-11. 4種の励起フィルタによる励起波長で蛍光色素を励起する能力を有すること。
- 1-12. 4種の蛍光フィルタにより蛍光を検出する能力を有すること。

2. 解析コンピューター 1式

- 2-1. CPUは、Intel社製6th Generation Intel Core i5-6440HQ(Quad Core 2.6GHz, 6MB cache)相当以上の性能・機能を有すると判断されること。
- 2-2. メインメモリは、16GB(2 \times 8GB, 2400Mhz DDR4 Memory)以上を備えていること。
- 2-3. アンフォーマット時の物理容量が256GB以上のハードディスクを備えていること。
- 2-4. DVD+/-RWの読み込み、書き込みに対応した光学装置を備えていること。
- 2-5. OSはMicrosoft社製Windows 10Pro 64bit相当以上の機能を有すると判断されること。

(性能、機能以外に関する要件)

1. 設置条件等

- 1) 本学実験実習支援センター棟2階臨床腫瘍学講座・腫瘍内科研究室に搬入し、据付、配線、調整を行うこと。
- 2) 本学が用意した一次側電源設備(单相AC100V15A 1系統)以外に必要な設備があれば、供給者において用意すること。なお、これに要する費用は、本調達に含まれる。

2. 保守体制等

- 1) 本装置の修理、部品供給、その他アフターサービス、メンテナンスに対しては速やかに対処すること。
- 2) 導入後、2年以内に通常の使用により故障が生じた場合は、無償で修理又は交換すること。

3. その他

- 1) 日本語の使用説明書を3部提供すること。
- 2) 利用者に対して、本装置の使用方法及び日常保守等についての教育訓練を、本学が指定する日時、指定場所で行うこと。